

静岡市文化財保存活用地域計画に係る第2回伝統工芸ワークショップの開催

◆ アピールポイント	<p>◇地域総がかりで文化財の保存・活用を進めていくため、静岡市は「静岡市文化財保存活用地域計画」の策定（令和4年度～）を進めており、令和6年度の文化庁認定を目指しています。</p> <p>◇ワークショップには、伝統工芸関係者4名と静岡市文化財サポーター約10名が参加し、静岡の歴史文化の中で育まれてきた伝統工芸を、地域総がかりで将来へ継承するための方法を検討します。</p> <p>◇ワークショップでは、伝統工芸を知り、伝統工芸の継承を市民で支える方法、伝統工芸をまちづくり等で活かす方法について、意見交換を通して考えます。</p>
◆ 日時・期間	令和5年10月22日（日）13時30分～16時
◆ 会場	静岡市役所 新館3階 茶木魚
◆ 内容など	<p>【ワークショップに協力していただく伝統工芸関係者】 ※五十音順</p> <p>(1) <small>いながき</small> 有里 氏 (YUTORI ART&CRAFT 主宰)</p> <p>(2) <small>しのはら</small> 史生 氏 (家具職人しのはら 代表)</p> <p>(3) <small>すぎやま</small> 浩太 氏 (駿府の工房 匠宿 館長)</p> <p>(4) <small>まえだ</small> 結嬉 氏 (お茶染め Washizu. 弟子)</p> <p>【ワークショップの内容】</p> <p>(1) グループワーク</p> <p>【テーマ1】 伝統工芸を知り、伝統工芸の継承を市民で支える方法</p> <p>【テーマ2】 伝統工芸をまちづくり等で活かす方法</p> <p>(2) 発表</p> <p>※「文化財保存活用地域計画」とは</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市の歴史文化の特徴を点ではなく面で捉えなおすことで、文化財が抱える課題を抽出し、未来に継承していくための将来像を「見える化」するものです。 ・県内では、現時点で7市が文化庁の認定を受けています。 (浜松市、磐田市、富士市、伊豆の国市、焼津市、袋井市、藤枝市) <p>※静岡市の策定状況は以下 URL を参照ください。 https://www.city.shizuoka.lg.jp/701_000001_00258.html</p>

別紙資料 無

ぜひ当日取材をお願いいたします！！

【問合せ】文化財課 文化財保護係（静岡庁舎 16 階）

担当：森山、石川

電話 054-221-1066